

第58回東北連合小学校長会研究協議会青森大会 記録
(第59回青森県小学校長会研究大会八戸大会)



【開会行事】

7月5日(木)・6日(金)、東北連小青森大会が開催されました。

本県からは、古関明善会長をはじめ219名の会員が参加しました。

第1日目に行われたシンポジウムでは、「地域おこし・人づくり」をテーマにした意見交換を聴くことができました。

「八戸屋台村・みろく横丁」の仕掛け人である中居雅博氏は、「人のために尽くす仕組み」を常に考えておられます。「八戸

せんべい汁」を全国に売り出した木村聡氏は、地域の観光と物産のブランディングに日夜奔走されています。平間恵美氏は、子育て支援を中心に、まちづくりを情熱をもって推進しておられます。そして、コーディネーターの風張知子氏は、八戸の魅力発信を続けてこられ、現在も東北新聞社の一員として地域のためにできることを常に模索されています。

この4人のみなさんのお話は、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」等、これからの学校の在り方、学校教育の方向性を考えるうえで、とても勉強になりました。

また第2日目は、分科会ごとに研究協議が行われました。

「東北は一つ」を合言葉に、震災からの復興の様子や新学習指導要領への対応、そして家庭・地域社会との連携等について協議し、情報を共有することができました。

本当に有意義な2日間となりました。大会の主な内容は次のとおりです。

1 大会主題及び副主題

「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」
～郷土に誇りをもち、未来を主体的に拓く

たくましい子どもの育成を目指す学校経営と

校長の在り方～

2 会 期 平成30年7月5日(木)・6日(金)

3 開催地 青森県八戸市

全体会(八戸市公会堂) 分科会(八戸プラザホテル 八戸パークホテル)

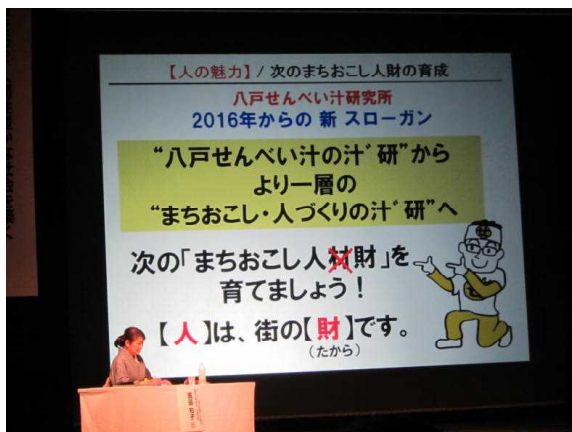
4 内 容

【第1日目 7月5日（木）】

(1) 開会行事 13:00～13:50

- ①開会のことば ②国歌斉唱 ③あいさつ（中谷保美東北連合小学校会長 他）
④祝辞 ⑤来賓紹介・祝電披露 ⑥大会主題趣旨説明 ⑦閉会のことば

(2) シンポジウム 14:20～15:50



【シンポジウム】

○テーマ

「未来をつくる子どもたちに
～ふるさと・ひと・まち～」

○シンポジスト 中居雅博 氏

木村 聡 氏

平間恵美 氏

○コーディネーター 風張知子 氏

(3) 閉会行事 15:50～16:10

①開会

②大会宣言

大会宣言（抄）

- 一 子どもたちの未来を見据えた先見性と牽引力をもち、創意と活力にあふれる学校経営に努める。
- 一 東日本大震災をはじめとする災害からの復興促進と、教育活動充実のための教育諸条件の整備・拡充に努める。
- 一 しなやかな知性と豊かな創造性や人間性、健やかな体を育む、社会に開かれた教育課程の編成・実施・評価・改善に努める。
- 一 「郷土に誇りをもち、未来を主体的に拓くたくましい子ども」を育む教育の実現に努める。
- 一 家庭・地域・異校種等との連携と円滑な接続を推進し、安全で信頼される学校づくりに努める。
- 一 校長自らが自己の見識を高める研鑽に励むとともに、教職員の資質能力の向上に努める。

③次期開催県代表あいさつ（秋田県）

④閉会

(4) 分科会打ち合せ 16:20～17:00

【第2日目 7月6日（金）】

(1) 分科会（研究協議） 9：00～12：00

- 第1分科会（経営，組織・運営）
- 第2分科会（評価・改善）
- 第3分科会（知性・創造性）
- 第4分科会（豊かな人間性）
- 第5分科会（健やかな体）
- 第6分科会（研究・研修）
- 第7分科会（学校安全）
- 第8分科会（危機対応）
- 第9分科会（自立と社会性）
- 第10分科会（連携・接続）

(2) 分科会次第

- 1 開会行事
- 2 分科会趣旨説明
- 3 研究発表 視点1
- 4 質疑・協議
- 5 協議のまとめ
- 6 研究発表 視点2
- 7 質疑・協議
- 8 協議のまとめ
- 9 閉会行事